

令和6年度第1回鹿児島県大学図書館協議会広報委員会議事要旨

日 時： 令和6年6月3日（月）～6月26日（水）

方 式： メール書面会議

[出席] 11館

鹿児島大学、鹿屋体育大学、鹿児島国際大学、志学館大学、第一工科大学、
鹿児島純心大学、鹿児島県立短期大学、鹿児島純心女子短期大学、
鹿児島女子短期大学、第一幼児教育短期大学、鹿児島工業高等専門学校

議事

1. 委員会の構成について

委員長は鹿児島純心女子短期大学、副委員長及び書記は志学館大学が選出され、承認された。

2. 令和6年度活動方針及び事業計画について

(1) リーフレットについて

- ・本年度も従来どおり、昨年度同様リーフレットを2,100部印刷し、加盟館に35部、県内図書館に5～10部配布する。
- ・リーフレット掲載データの修正の有無については7月3日（水）までに委員長へ連絡する。
- ・今年度の表紙写真4館は、鹿屋体育大学附属図書館、鹿児島国際大学附属図書館、志学館大学図書館、第一工科大学附属図書館となっている。4館は写真の確認を行い、差し替えの有無を7月3日（水）までに委員長へ連絡する。
- ・リーフレットの納品、発送は今年度代表館である鹿児島純心女子短期大学が行う。

(2) 県大図協ホームページについて

2024年9月30日で、SYNAPSEのサービスが終了することが周知された。「例年どおり内容を確認し、変更点がある場合は修正すること」で了承されたため、2024年10月1日以降も、更新して継続利用することが決定した。継続後に意見が出た場合は、来年以降に議題として取り上げることとする。なお、相互協力便覧の修正の有無については、7月3日（水）までに委員長へ連絡する。

3. その他

(1) 副委員長・書記の選出方法について

以下の事由により、今年度の役員選出が難航したため、今後の選出方法を検討した。

- ①近年はメール会議が主となり、立候補者がいない場合、委員長は副代表館、副委員長に代表館、書記は次年度の副代表館へ依頼していた
 - ②副委員長と書記の選出方法については、過去に申し合わせがない
 - ③次年度の副代表館は、研修委員会、広報委員会の両方から書記の依頼があるため、2年連続で両委員会の役員を担うことになり負担が大きい
- 審議の結果、今後の役員選出について、役員の選出が難航する場合は以下の選出方法で選出することが了承された。

・委員長：代表館または副代表館

(平成27年度第36回総会議事要旨(6)の申し合わせの通り)

・副委員長：委員長を担っていない代表館または副代表館

・書記：副委員長と兼任、もしくは次年度の副代表館

※該当年度の代表館、副代表館において、副委員長と書記の兼務が難しいと判断された場合、代表館、副代表館、次年度の副代表館で話し合いのうえ、書記を決めることにする。

(2) その他・意見等

・ホームページの刷新や代替となるような SNS があれば検討してみてはどうかとの提案が出された。しかしながら、今後もメール会議が続く場合は、検討が難しいのではないかという意見も出された。

・今後メール会議が続く場合、google フォーム、Microsoft forms 等を利用してみてはどうかとの提案がなされた。